

国道407号（追分交差点）交差点改良事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

地域の円滑な通行を確保するため

右折車線を
整備します

地元の
声

- ・右折レーンが無いため、右折待ち車両による渋滞が発生している。（地元住民）
- ・右折待ちの車を避けるために、直進車が路肩に入り込み、歩行者と接触する危険がある。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：太田市東金井町
- 事業内容：交差点改良 延長262m
- 事業期間：令和5年度～

- 現在の交通量：R3年度
国道407号：18,484台/日（自動車）
県道太田桐生線：13,393台/日（自動車）

事業前

- ◆ 国道407号直進待ちの車両が連なり渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 交差点形状を改良し、右折車線を設置することで渋滞を緩和し、円滑な通行空間を確保します。



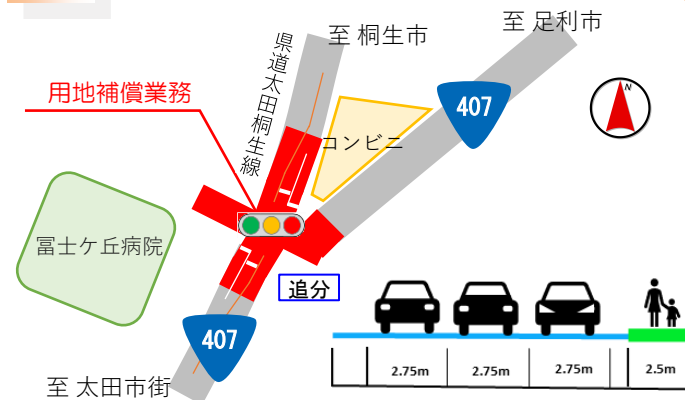
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
渋滞損失時間の削減量	0万人時間／年
一方向あたりの最大渋滞長	280m

実施後（目標）
3.5万人時間／年
0m



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、引き続き、用地取得を進めます。



事業のすすみ具合

事業開始●

● 事業完了